

令和4年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立東糀谷小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・興味関心が高く、意欲的に取り組む姿勢が多く見られる。

(2) 課題

- ・学んだ知識や技能を生かすことがまだ十分ではない。
- ・感じ取ったことと聴き取ったことを結び付けて考える力が十分ではない。

2 観点別分析

① 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・音の高さを感じ取って歌うことができている。 ・鍵盤ハーモニカは指遣いに気を付けて演奏できている。 ・拍に乗ってリズムを取ることができている。拍のまとまりを感じ取って身体で表す力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体を使って音楽の様子を表したり、感じ取ったことを適切な言葉で表す力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心が高く、意欲的に楽しく音楽活動に取り組む姿勢が多く見られる。

② 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・互いの歌声を聴きながら、自然で無理のない発声で歌うことができている。 ・リコーダーの演奏においては、指遣いに気を付けて演奏したり、タンギングをして美しい音色で演奏する技能の定着に個人差がある。 ・第3学年から始まる階名に親しむ学習に意欲的に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感じ取ったことが音楽の要素の何に基づいているのか考える力に課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心が高く、発表の場面においても意欲的に取り組む姿勢が多く見られる。

②高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・頭声発声で歌うことができている。響きのよい声で歌う技能や、高さの異なる声部を重ねて歌う技能に課題が見られる。 ・リコーダーは息遣いに気を付けて演奏することができている。タンギングの習得に関しては個人差がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感じ取ったことが音楽の要素の何に基づいているのか考える力に課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・器楽の学習においては意欲的に取り組む姿が多く見られる。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽に合わせて身体を動かす活動を多く展開し、拍感をつかむと共に、拍のまとまりを感じ取る活動をスモールステップで繰り返し行うことで習得させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の様子を表す言葉の揭示を充実させ、児童自ら判断して適切な言葉を選べるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体を伴った活動や児童同士の交流の機会を多く設定し、様々な音楽に親しみ、音楽への興味関心を高める。

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの息遣いやタンギング等の基本的な技能を必要感をもたせて習得させる。 ・階名の学習等、楽典的な学習を体験的に習得させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感じ取ったことが音楽の要素の何に基づいているのか、揭示物と関連付けし、視覚的・身体的に捉えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読譜に関する学習を体験的に習得させ、児童同士の交流の機会を多く設定し、様々な音楽に親しみ、音楽への興味関心を高める。

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・スモールステップでハーモニーをつくる学習を積み重ねる。 ・美しい音色で演奏する良さを実感させ、必要感をもってタンギングで演奏する技能を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感じ取ったことが音楽の要素の何に基づいているのか、揭示物と関連付けし、視覚的・身体的に捉えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個で深める場面や児童同士の交流の機会を意図的に設け、様々な音楽に親しみ、音楽への興味関心を高める。